

25	オリンピック・パラリンピック準備局	ラグビーワールドカップ2019 TM の準備
事業概要	<p>ラグビーワールドカップ2019TM(以下「RWC2019TM」という。)は、ラグビーのナショナルチーム世界一を決定する世界的な大規模スポーツ大会であり、平成31年9月20日から11月2日まで、東京をはじめ全国12都市で開催される。</p> <p>RWC2019TMは、スポーツ都市東京を世界にアピールするとともに、都民のスポーツへの関心を高める絶好の機会となる。</p> <p>また、RWC2019TMの会場となる東京スタジアムは、多摩地域のスポーツ拠点であり、翌年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では7人制ラグビー会場ともなることから、東京におけるラグビーの普及振興を図ることができる。</p> <p>RWC2019TMと東京2020大会を一体的なものとしてとらえ、両大会共通の課題について戦略的に準備を進めていくことで、RWC2019TMの取組を東京2020大会につなげていく。</p> <p>RWC2019TM開催に向けて、オリンピック・パラリンピック準備局は、庁内各局、公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会(以下「RWC2019組織委員会」という。)、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会、他の開催自治体、都内市区町村などと連携し、着実に準備を進めている。</p>	
これまでの経過	<p>平成21年7月28日 ラグビーワールドカップ2019TM(RWC2019TM)の日本開催が決定</p> <p>平成26年10月21日 都がRWC2019TMの開催都市に立候補</p> <p>平成27年3月2日 都がRWC2019TMの全国12の開催都市の一つに決定</p> <p>平成27年9月18日 ラグビーワールドカップ2015(RWC2015TM)が開幕</p> <p>平成27年9月28日 都の開催会場として東京スタジアムが決定し、併せて開会式及び開幕式の東京スタジアムでの開催が決定</p> <p>平成27年10月27日 RWC2019TMの開催期間が決定</p> <p>平成28年1月29日 RWC2019TM東京都開催分に伴う経済波及効果の試算を公表(約824億円)</p> <p>平成28年6月18日 ラグビーテストマッチ(日本代表対スコットランド代表)に合わせ、パブリックビューイングを汐留で実施</p> <p>平成28年6月25日 東京スタジアムでラグビーテストマッチ(日本代表対スコットランド代表)が開催、同スタジアム周辺でラグビーフェスティバル2016&TOKYOを開催</p> <p>平成28年9月20日 RWC2019TM開催3年前を記念し都庁舎等でライトアップ実施</p> <p>平成28年11月5日 ラグビーテストマッチ(日本代表対アルゼンチン代表)に合わせ、フォーリス前けやき広場(府中)でパブリックビューイングを実施</p> <p>平成28年12月24日 RWC2019TM開幕1000日前イベントを開催及びライトアップを東京タワーで実施</p> <p>平成29年1月7日 ジャパンラグビートップリーグ(サントリーサンゴリアス対東芝ブレイブルーパス戦)で小中高生向け観戦招待を実施</p> <p>平成29年1月11日 RWC2019TM公認チームキャンプ地に全国で76件90自治体が応募、うち都内では3自治体(武蔵野市、府中市、町田市)が応募</p> <p>平成29年1月27日 ホームページ「東京都ラグビー情報」を公開</p> <p>平成29年2月27日 ラグビー絵本「はじめてのラグビー教室」を作成。都内の公立・私立の小学校や、都立・区市町村立の図書館に配布</p> <p>平成29年3月10日 RWC2019TMにおける東京スタジアムの会場運営計画を策定</p> <p>平成29年5月10日 RWC2019TMのプール組分け抽選会開催にあわせ、都庁舎でパブリッ</p>	

平成 29 年 6 月 24 日	クビューイングを実施 東京スタジアムでラグビーテストマッチ（日本代表対アイルランド代表）開催、同スタジアム西競技場で東京ラグビーファンゾーン 2017 開催
平成 29 年 9 月 18 日	RWC2019™大会 2 年前イベントを東京国際フォーラムで開催及び東京スタジアム等でライトアップを実施
平成 29 年 11 月 2 日	ワールドラグビーのビル・ボーマント会長が都知事を表敬訪問 試合日程及びチケット販売概要発表、試合日程発表会に合わせ、都庁舎でパブリックビューイングを実施
平成 29 年 11 月 4 日	ラグビーテストマッチ（日本代表対オーストラリア代表）に合わせ、東京ラグビーファンゾーン 2017in 日比谷を実施
平成 29 年 12 月 24 日	ジャパンラグビートップリーグ（サントリーサンゴリアス対東芝ブレイブルーパス戦）で小中高生向け観戦招待を実施
平成 30 年 1 月 19 日	先行チケット抽選販売開始
平成 30 年 1 月 26 日	RWC2019™公式マスコット「レンジー」発表
平成 30 年 3 月 9 日	RWC2019™東京都交通輸送基本計画を策定
平成 30 年 3 月 23 日	RWC2019™公式ボランティアプログラム概要決定
平成 30 年 4 月 1 日	ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会東京地域支部（LOC）設置
平成 30 年 4 月 20 日	RWC2019™公認チームキャンプ地が内定
平成 30 年 4 月 23 日	RWC2019™ボランティア募集開始
平成 30 年 5 月 6 日	大会 500 日前イベントを秩父宮ラグビー場で開催 デイカウンターをお披露目
平成 30 年 6 月 16 日	ラグビーテストマッチ（日本代表対イタリア代表）に合わせ、秋葉原でラグビーパブリックビューイング 2018inTOKYO を実施
平成 30 年 6 月 23 日	ラグビーテストマッチ（日本代表対ジョージア代表）に合わせ、調布駅前広場等でラグビーパブリックビューイング 2018inTOKYO を実施
平成 30 年 9 月 19 日	チケット一般抽選販売開始
平成 30 年 9 月 23 日	RWC2019™大会 1 年前イベントを銀座ソニーパークで開催
平成 30 年 11 月 1 日	RWC2019™における東京スタジアムの会場運営計画を更新
平成 30 年 11 月 3 日	東京スタジアムでラグビーテストマッチ（日本代表対ニュージーランド代表）開催、合わせて東京ラグビーファンゾーン 2018 を旧 1 0 0 0 days 劇場（現東京スポーツスクエア）で開催
平成 30 年 11 月 9 日 ～10 日	組織委員会と共催でポップアップミュージアムを旧 1 0 0 0 days 劇場（現東京スポーツスクエア）で開催
平成 30 年 12 月 14 日 ～18 日	組織委員会と連携してラグビーワールドカップ 2019™日本大会ボランティアインタビュー・ロードショーを旧 1 0 0 0 days 劇場（現東京スポーツスクエア）で実施
平成 31 年 1 月 19 日	ニューイヤーイベントとして、日本青年館から、町田市、府中市、三鷹市、武蔵野市、調布市を巡る「東京ラグビーキャラバン」を実施 チケット一般先着販売開始
平成 31 年 1 月 31 日	ファンゾーン開催会場が、調布駅前広場及び調布市グリーンホール、東京スポーツスクエアに決定
平成 31 年 3 月 3 日 ～31 日	東京スポーツスクエアで、RWC2019™東京開催応援フェアを開催
平成 31 年 3 月 10 日	組織委員会と連携してラグビーワールドカップ 2019™日本大会

ボランティアオリエンテーションを世田谷区民会館で実施

現在の進行状況

1 試合会場の提供

RWC2019 組織委員会と会場運営計画を取りまとめ、平成 29 年 3 月にラグビーワールドカップ運営受託会社のラグビーワールドカップリミテッドに提出した。平成 29 年度は、スタジアムの改修整備計画を取りまとめ、改修工事の実施設計を行い、平成 30 年度は、改修工事を進めるとともに、会場運営計画の更新を行った。

2 交通アクセス

平成 28 年 6 月に東京スタジアムの会場周辺及びアクセス検討プロジェクトチームを設置し、2019 年大会時の東京スタジアムへの交通アクセス、試合会場周辺の土地活用について、課題の検討を関係団体と連携し進めている。平成 29 年度は、2019 年大会時の交通輸送に係る基本計画を策定し、平成 30 年度は、各関係機関や各種計画との調整により、項目・内容等を精査し、実施計画を策定した。

3 公認チームキャンプ地

公認チームキャンプ地は、大会期間中にチームが滞在するキャンプ地で、RWC2019 組織委員会が選定プロセスを一元管理している。都は、誘致主体である都内区市町村に対し、適時適切に相談・情報提供をきめ細かく行うとともに、平成 29 年度は、区市町村によるキャンプ地誘致の取組を支援するため、区市町村スポーツ施設整備費補助を拡充し、公認チームキャンプ地及び事前チームキャンプ地の施設整備のための工事について補助対象とした。平成 31 年 3 月に、RWC2019 組織委員会が公認チームキャンプ地を決定し公表した。都内では、立候補した武蔵野市、府中市、町田市に加え、RWC2019 組織委員会が独自に追加確保した 3 か所が決定している。

4 気運醸成

大会の認知度向上及び大会開催の気運を高めるため、ラグビーに関心のない層をはじめ、多くの都民・国民に興味を持っていただけるように、大会のプロモーションを実施している。

2018（平成 30）年度は、大会開催 500 日前や 1 年前を記念したイベントを実施するとともに、6 月にはラグビーテストマッチに合わせて、多摩・区部でパブリックビューイングを実施した。加えて、チケット販売期間等にあわせ都市装飾を実施するとともに、2019 年大会時のファンゾーン開催会場を決定した。

今後も都主催のイベントやラグビーの試合などの機会を捉え、2019 年大会のプロモーションやラグビー体験の充実、ホームページや SNS を活用した積極的な情報発信などを実施し、2019 年大会に向けた更なる気運醸成を行っていく。

5 ボランティア

RWC2019 組織委員会は、2018（平成 30）年 4 月から 7 月にかけてボランティアの募集を行った結果、全国で 38,000 人を超える応募があった。同年 12 月には、組織委員会と連携してインタビュー・ロードショー（採用面接）を実施し、東京会場では約 2,400 人の採用が決定した。2019（平成 31）年 3 月 10 日には、組織委員会と連携して、オリエンテーションを世田谷区民会館で実施した。

<p>今後の見通し</p>	<p>平成 31 年 6 月 RWC2019™大会 100 日前イベント 9～11 月 ラグビーワールドカップ 2019™ (第 9 回大会)</p> <p>2019 年大会を成功に導くため、庁内各局、RWC2019 組織委員会及び関係団体と連携し、試合会場の提供、交通アクセス、セキュリティ、ファンゾーン、ボランティアなどの大会準備を着実に進めるとともに、大会開催気運の醸成を図る。</p>		
<p>問い合わせ先</p>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 スポーツ推進部 ラグビーワールドカップ開催準備課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7790</p>